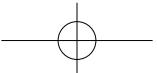


部品名：HSL-A322\_KHSL-A322 取説  
サイズ：148 × 210 (A5) 20ページ  
材質：上質紙 四六判 70kg (81.4g/m<sup>2</sup>)  
刷色：1C (Black)

Black



HSL-A322\_KHSL-A322

IRIS OHYAMA

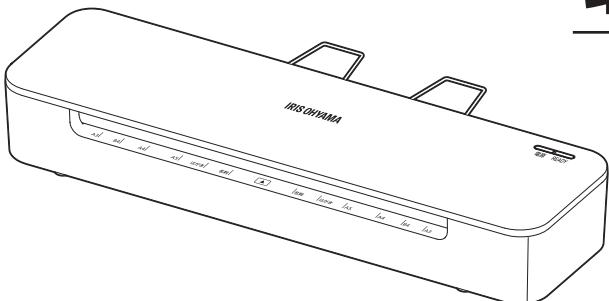
室内・家庭用

# 高速起動ラミネーター

型番 HSL-A322

型番 KHSL-A322

## 取扱説明書



### もくじ

#### 準備と確認

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	5
各部の名称 .....	6

#### 取り扱いかた

使いかた .....	7
お手入れ .....	13

#### こんなときには

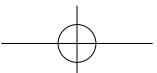
故障かな？と思ったら .....	14
仕様 .....	16
保証とアフターサービス .....	17
保証書 .....	裏表紙

#### 保証書付き（裏表紙）

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- このラミネーターは業務用ではありません。業務用やラミネート以外の目的に使わないでください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本製品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY



# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を促す  
記号です。



禁止を示す  
記号です。



必ず行うこと  
示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

### 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは乾いた布で定期的に取る  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。



- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電・けがの原因になります。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードを束ねて使用しない  
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。
- 電源は、交流100V・定格15A以上のコンセントを使う  
火災の原因になります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う つづき



- 電源コードを傷付けない
- 持ち運ぶ際や収納する際に電源コードを引っ張らない  
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- たこ足配線はしない  
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
感電・けがの原因になります。



- 分解・修理・改造をしない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）  
引火して火災の原因になります。
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない  
火災の原因になります。



- 不安定な場所に置かない  
転倒・落下して、けが・物品の破損の原因になります。
- 上に乗ったり、物を置いたりしない  
けが・物品の破損の原因になります。



- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。



- 子どもに使用させない  
重大事故の原因になります。

## 安全上の注意 つづき



- フィルム挿入口やフィルム排出口に物や手を入れない  
本体内部に引き込まれるおそれがあります。



- 髪の毛をフィルム挿入口に近づけない  
本体内部に引き込まれるおそれがあります。



- 衣類の裾やネクタイなどをフィルム挿入口に近づけない
- ネックレスなどのアクセサリーをフィルム挿入口に近づけない  
本体内部に引き込まれるおそれがあります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
  - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - 運転中、時々電源が切れる
  - 触るとピリピリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人掛けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
火災・感電の原因になります。



- ラミネーター以外の用途に使用しない  
異常動作・火災の原因になります。



- 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
- ほこり、粉じんの多い場所で使用しない  
過熱して火災の原因になります。



- 乾燥した紙以外のものはラミネートしない  
故障や火災の原因になります。
- 30分以上連続で使用しない  
電源スイッチを投入後30分経過すると、自動的にヒーターが切れます。一旦電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
再び使用する際は、電源スイッチを切って30分以上経ってから使用を開始してください。
- 本体の上に腰掛けたり、物を置いたり、触ったりしない  
本体の上部は高温となるため、火災・やけどの原因になります。
- 高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所では使用しない  
火災・感電のおそれがあります。

## 使用上の注意

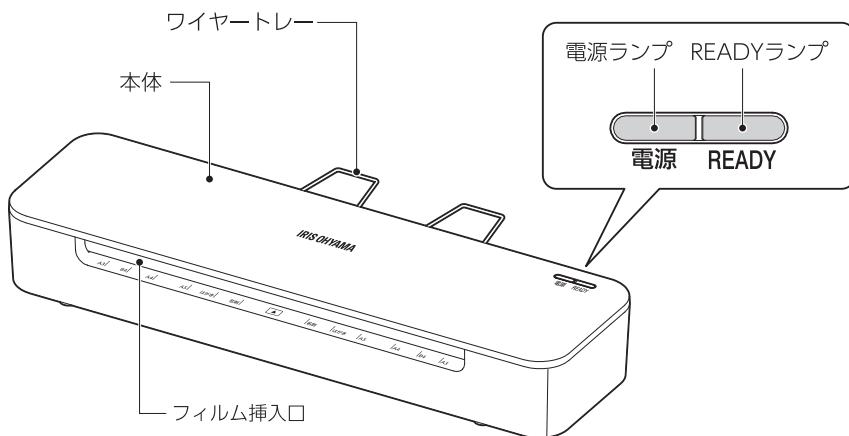
- テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビなどの近くでの使用は避けてください。

### 廃棄について

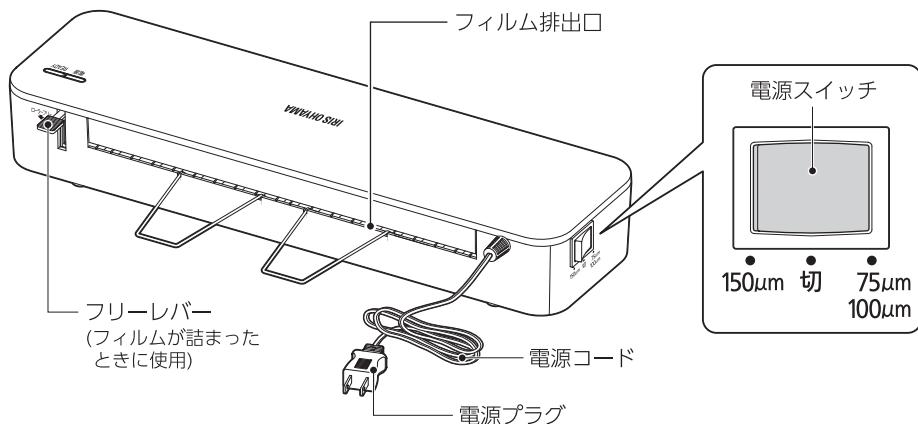
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

# 各部の名称

## ■正面

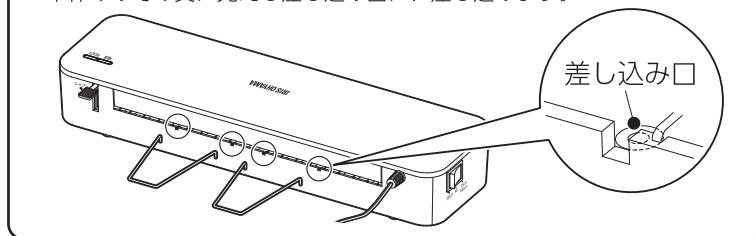


## ■背面



### ワイヤートレーの取り付け方法

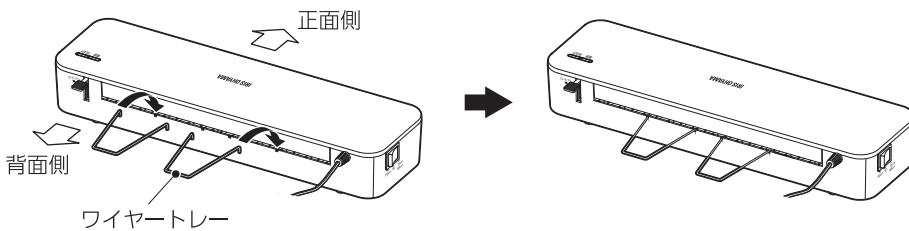
本体のみぞの奥に見える差し込み口に、差し込みます。



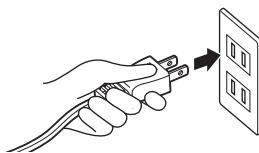
# 使いかた

本体の背面（フィルム排出口側）にフィルムが排出できる広さを確保してください。  
(必要な奥行き：A4：30cm、A3：42cm)

## 1 ラミネーターを平らな場所に設置し、ワイヤートレーを差し込む

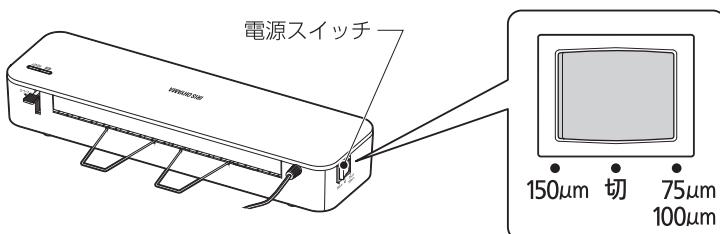


## 2 電源プラグをコンセントに差し込む



## 3 使用するフィルムに合わせて、電源スイッチを 75/100 μm または 150 μm に合わせる

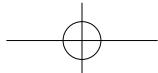
電源ランプ(赤)が点灯します。



- ウォームアップ(予熱)が完了すると、READYランプ(緑)が点灯して、ラミネートが可能なことをお知らせます。

※ウォームアップ時間は、季節・温度によって数秒前後します。

※内部のローラーの加熱によりゴムのにおいが発生しますが、使用上問題はありません。



# 使いかた つづき

## 4 フィルムと原稿を準備する

原稿より大き過ぎるフィルムを使うと、本体の詰まりや巻き込みなどの重大な故障の原因となります。下記をよくお読みの上、条件に合わせて正しくフィルムを選び、はさんでください。

### ●ラミネートする原稿について

一度ラミネート加工した原稿は元に戻すことができません。原稿の種類・厚さ・セット方法・周囲の温度・インクの種類などによっては、しづがる・加工物が反る・原稿がにじむ・変色する・表面に細かい気泡が入るなどの加工不良が発生する場合があります。また、フィルムを巻き込んだり、火災など重大な事故の原因になるおそれがありますので、次のような物をラミネートすることは、絶対にしないでください。

- ・発火性の物、熱に溶けやすい物。(塩化ビニール、ポリエチレンなど)
- ・たった一枚しかないような大切な物。
- ・フィルムを含めて 0.6mm 以上の厚さの物。  
(100 μm フィルム使用時、例：写真の 2 枚重ね、サイン色紙など)
- ・感熱紙・クレヨンで描いた絵など高温で変色、変質する物。
- ・片面のみのラミネート。
- ・フィルムのみのラミネート。
- ・フィルムの継ぎ足し。および加工前のフィルムのカット・変形。
- ・クレジットカードなどの磁気カード類。
- ・折れ曲がっている物、わん曲している物。
- ・押し花(台紙を使用しないもの。また、台紙・フィルムなどを含めた厚さが 0.6mm を超える物)
- ・金属、布、木片など紙以外の物。
- ・コーティングされた紙やエンボス加工、油分を含むような特殊な印刷物。
- ・インクジェットプリンターで印刷した直後の湿った紙など、水分を含んだ印刷物。

### ●フィルムと原稿の選びかた

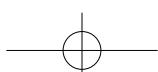
〈主な原稿の厚さの目安〉

厚物	写真	0.2 ~ 0.25mm
	官製はがき	0.2mm
薄物	カラーコピー用紙(80g/m <sup>2</sup> )	0.1mm
	コピー用紙(64g/m <sup>2</sup> )	0.09mm
	新聞紙	0.07mm
	キャリアシート	0.15mm

150 μm フィルムで厚物のラミネートはできません。  
75・100 μm フィルムを使用してください。

※本製品で加工できる厚さは、フィルム・原稿・キャリアシートを含めて 0.6mm までです。

	フィルムの厚み + 原稿の厚み = 合計の厚み
75・100 μm フィルム使用	0.2mm + 0.4mm 以内 = 0.6mm 以内
150 μm フィルム使用	0.3mm + 0.1mm 以内 = 0.4mm 以内



●原稿のフィルムへのはさみかた

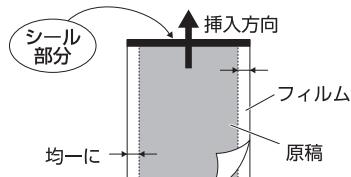
条件

●定形のラミネート原稿

例) A4用紙をA4専用フィルムでラミネートする場合

方法

ラミネート原稿はフィルムのシール部分にあたるまで差し込んでください。



●不定形のラミネート原稿と  
100μmまでのフィルムの組み合わせ

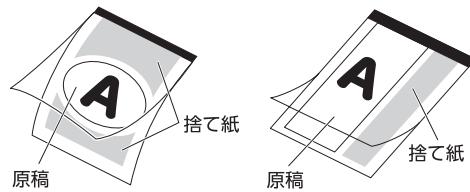
キャリアシートを使用してください。



●不定形のラミネート原稿と  
100μm以上のフィルムの組み合わせ  
(またはキャリアシートを使わない場合)

捨て紙を使用してください。

シール部分いっぱいまではさみ込みます。



必ず使用するフィルムの厚みに合わせてモード設定をしてからラミネートしてください。

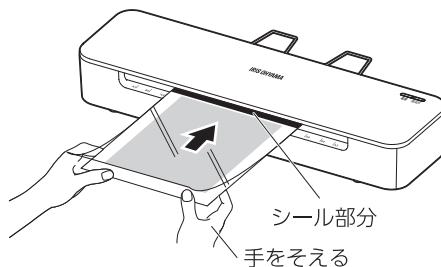
一度ラミネートした原稿は、フィルムをはがしても再利用できません。

# 使いかた つづき

## 5 ラミネートする

使用開始後、数枚ラミネートする間は、ローラーなどに付着している油分などが蒸発して煙のように見えますが、故障ではありません。

フィルム挿入口のフィルムサイズ表示に合わせ、シール部分を先頭にして、フィルム挿入口にフィルムをまっすぐに挿入してください。  
その後は自動的に送り込まれます。



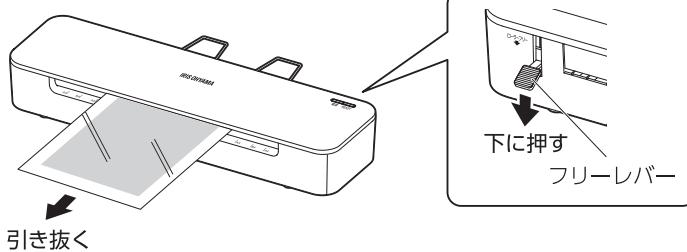
## ○ 次の方法は絶対にしない

	カット 禁止
	継ぎ足し 禁止
	はみ出し 禁止
	逆入れ 禁止
	ななめ入れ 禁止
	背面入れ 禁止

- 排出されたばかりのフィルムは熱いので注意してください。
- 前のフィルムが完全に排出されてから次のフィルムを入れてください。
- フィルムを通した際、接着性が悪い場合はもう一度ラミネートしてください。
- 連続加工をしたり、READYランプ(緑)が点灯している状態でモード設定を切り替えると、消灯し待機状態になります。再度点灯してから使用してください。

## ■フィルムが詰まったときは

フィルムが通常のタイミングで排出されないなど、詰まったと思われる場合はフリーレバーを下に押しながら、フィルムを引き抜いてください。



詰まったフィルムを引き抜いた後は、P13「ローラーのクリーニング」を参照し、必ずローラーのクリーニングを行ってください。

詰まったフィルムを引き抜いた際、フィルム先端が溶けて製品内部に残る可能性があります。そのまま使用を続けると、製品の故障や異臭、発煙や発火の原因となります。

製品内部にフィルムが溶け残ってしまった場合は直ちに使用を中止して、販売店またはアイリスコールへご連絡ください。

## 6 ローラーのクリーニングをする

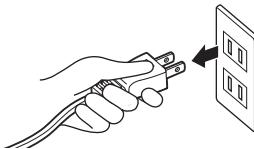
ラミネートが終了したら、P13「ローラーのクリーニング」を参照し、付属のクリーニングペーパー、または、同程度の厚さの紙を使い、ローラーのクリーニングを行ってください。

# 使いかた つづき

## 7 終了する

電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

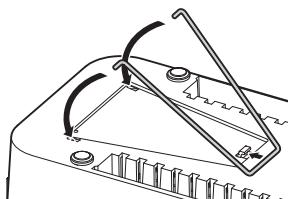
※本体が冷めたことを確認してから、ワイヤートレーを取り外し、片付けてください。



### 注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが断線したり、ショートによって発火・感電したりする原因になります。

ワイヤートレーは本体裏に収納できます。



## ■ヒーターオートオフ機能について

本製品は安全のため、電源スイッチを投入後30分経過すると、自動的にヒーターの電源を切る機能を搭載しています。

ヒーターの電源が切れると、READYランプが消灯します。

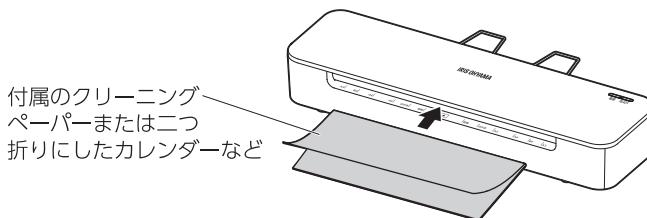
ヒーターオートオフ機能が働いたときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

再び使用する際は、電源スイッチを切って30分以上経ってから使用を開始してください。

# お手入れ

## ■ローラーのクリーニング

ローラーにラミネートフィルムの糊が付着しているとフィルムを巻き込むことがあります。また、古くなった糊は非常に取りにくくなりますので、ご使用の最後には、必ずローラーのクリーニングを行ってください。クリーニングには、付属のクリーニングペーパー、または二つ折りにしたカレンダーやカタログ(中手)などを折り目の方から、まっすぐフィルム挿入口に入れます。これを数回繰り返してください。



※糊の付着によるフィルムの巻き込みは  
有料修理となります。



クリーニング時にコピー用紙などの薄手の紙を使用すると、巻き込むおそれがあります。

巻き込んだ物は本体の中で破けて外に出てこない場合があり、そのまま使用を続けると、本体の故障や異臭、発煙や発火の原因となります。

紙を巻き込んでしまった場合は直ちに使用を中止して、販売店またはアイリスコールへご連絡ください。

## ■本体のお手入れ

- 電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤が残らないように、かたく絞った布などで拭き取ってください。

# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、下記の点を確認してください。

状態	理由と処置
電源スイッチを入れても動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。 →電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li> </ul>
READYランプ(緑)が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オームアップ中ではありませんか? →加工可能までの待機時間は周囲の環境により異なります。しばらくお待ちください。10分程度待ってREADYランプ(緑)が点灯に切り替わらない場合は販売店またはアイリスコールへご連絡ください。</li> <li>● ヒーター自動オフ機能がはたらいていませんか? →安全のため、電源スイッチを投入後30分経過すると、自動的にヒーターが切れるようになっています。一旦電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 再び使用する際は、電源スイッチを切って30分以上経ってから使用を開始してください。</li> </ul>
フィルムが入っていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品がラミネートできる厚さを超えていませんか? →本製品が加工できる厚さは、フィルム・原稿・キャリアシートを含めて0.6mmまでです。P8を参照し、もう一度確認してください。</li> </ul>
加工したフィルムが白っぽくなったり、空気が入ってしまう	<ul style="list-style-type: none"> <li>● READYランプ(緑)が消灯していませんか? →待機中です。READYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。</li> <li>● 使用するフィルムの厚さに合わせたモード設定になっていますか? →加工温度が低い場合があります。加工するフィルムが150μmなのに対し、モード設定が75/100μmになっている場合は、モード設定を150μmに切り替えて、READYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。</li> </ul>
フィルムが波打ち、変形して加工される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● READYランプ(緑)が消灯していませんか? →待機中です。READYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。</li> <li>● 使用するフィルムの厚さに合わせたモード設定になっていますか? →加工温度が高い場合があります。加工するフィルムが75μmまたは100μmなのに対し、モード設定が150μmになっている場合は、モード設定を75/100μmに切り替えて、READYランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。</li> </ul>

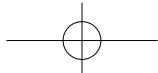
状態	理由と処置
フィルムが詰まった	<ul style="list-style-type: none"> <li>P11を参照し、フリーレバーを下に押しながら詰まったフィルムを引き抜いてください。</li> <li>上記手順で取り除けない場合は自分で分解せず、販売店またはアイリスコールへご連絡ください。</li> </ul>

**それでも解決できないときは**  
お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



●ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

長年ご使用のラミネーターの点検を！	
<b>愛情点検</b> 	<p><b>こんな症状はありませんか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる</li> <li>●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする</li> <li>●本体が変形・破損していたり、焦げくさいにおいがする</li> <li>●その他異常や故障がある</li> </ul> <p>▶ <b>ご使用中止</b></p> <p>故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはアイリスコールに点検を依頼してください。</p>

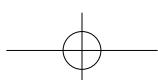


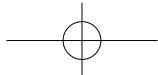
## 仕様

電源	AC100V、50／60Hz
定格消費電力	1320W
最大ラミネート幅	320mm
最大ラミネート厚	0.6mm (フィルムと原稿を合わせた厚み)
ラミネート速度	410mm／分 (50Hz)、500mm／分 (60Hz)
ウォームアップ時間 <sup>※1</sup>	約35秒
使用フィルム	75 $\mu\text{m}$ (薄物・厚物) 100 $\mu\text{m}$ (薄物・厚物) 150 $\mu\text{m}$ (薄物)
外形寸法 (電源コード・ワイヤー トレー除く)	幅490×奥行154×高さ80mm
質量	約2.4kg
電源コード長さ	約1.2m
付属品	ワイヤートレー(2個)、キャリアシート(1枚)、 クリーニングペーパー(1枚)

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 1：室温が25°C、75/100  $\mu\text{m}$ の設定の場合。時間は季節・温度によって数秒前後します。





# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書(裏表紙)に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ アフターサービスについて

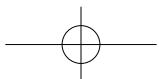
ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



製品の異常ではない場合(以下の場合)は、保証期間内におきましても有料修理になります。

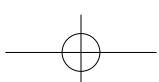
- 糊の付着によるフィルムの巻き込み
- キャリアシートや捨て紙を使用せず、不定型や小さいサイズの原稿をラミネートした場合
- フィルムのみをラミネートした場合
- 75 μmより薄いフィルムを使用した場合
- 加工できる最大の厚さを超えて使用した場合

Black

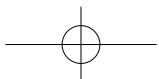


HSL-A322\_KHSL-A322

# ◆MEMO◆



Black



HSL-A322\_KHSL-A322

# ◆MEMO◆

## 高速起動ラミネーター 型番 HSL-A322、KHSL-A322 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※販売店	住所・店名
	ご住所 〒			電話 ( ) -
	電話 ( ) -			電話 ( ) -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

### 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷

- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。  
 ※保証期間経過後の修理については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

### お客様サポート

24時間365日  
Web即時回答サービス



### 専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ  
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ(通話料無料)

**アイリスコール 0120-311-564**

9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

修理に関するお問い合わせ(通話料無料)

**修理専用コール 0800-170-7070**

9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

020323-CKJ-CKJ-01